

# 「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」 運営事業【長野県】

個別事業費	3,650 千円
交付金額	1,825 千円

## 地域の実情と課題

### 【実情】

20歳代女性の人口が特に減少(全世代中で最少(令和5年4月時点))。固定的性別役割分担意識が根強く残る中で、女性は出産・育児等による職業生活のキャリアの断絶が見られ、管理職に占める女性割合は16.1%(令和4年調査)と低い状況にある。

### 【課題】

- ・企業において女性活躍推進の取組が進まない理由として、約3割の企業が「経営課題としての優先度が低い」、約2割が「進め方がわからない」と回答(令和4年度実態調査)
- ・企業等トップのリーダーシップによる働き方改革や女性登用等の具体的な取組の促進が必要である。

## 事業の特徴

- 「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」の運営
  - ・リーダーミーティングの開催
    - ⇒メンバーが集まり、先進事例、課題の共有や意見交換
  - ・はたらく女性の異業種交流会
    - ⇒働く女性同士、女性リーダー同士が悩みや課題を共有。また相互の意見交換を通じてロールモデルから学び、自らがメンターとなる重要性を学ぶ機会となる。
  - ・広報媒体(新聞紙面)の活用による発信(交付金対象外)
    - ⇒本会の取組やメンバー企業のインタビュー(取組による社内の変化や成果)

## 事業の効果

- ・徐々にではあるが、本事業の趣旨に賛同を得て、参加リーダー数の増加につながっている。
- ・リーダーミーティングのアンケート回答等の声を本事業の運営に反映させることで、改善を図りながら、より意義のある会の運営につながっている。

## 目的・目標

### 【目的】

・令和5年9月に発足した本会の活動を通じて、企業・法人、自治体のリーダーの意識改革を促し、女性が自分らしく働ける環境づくりに向けた取組を推進する。

### 【実績(目標)】

- ・「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」新規メンバー数2名(目標35名)
  - ⇒関係団体とメンバー拡大に向けて連携、次年度に新規メンバー増加の予定
- ・管理的職業従事者に占める女性の割合16.1%(目標30%)
  - ⇒本事業のみでは大きな改善には及ばず未達成。引き続き事業効果を高め、取組を推進

## 連携団体

- 長野県女性活躍推進会議(17団体で構成)
  - 長野県経営者協会、長野県中小企業団体中央会、長野県商工会議所連合会、長野県商工会連合会、日本労働組合総連合会長野県連合会、長野県農業協同組合中央会、長野県森林組合連合会、長野県建設産業団体連合会、高等教育コンソーシアム信州、長野県私立短期大学協会、長野県男共同参画推進県民会議、長野県連合婦人会、長野県市長会、長野県町村会、長野県教育委員会、長野労働局、長野県
  - 県内市町村

## 今後の課題

本会の発足から2年が経過し、「何のための活動なのか共通認識が必要」「会の方向性、何を目指して進めていくのか」という声も聞かれる。  
本会の参加メンバーが参加メリットを一層享受でき、かつ新たなメンバーの参加意欲が高まることで会の規模が拡大していくような、会の取組の方向性を整理した上で、取組を進めていく必要がある。

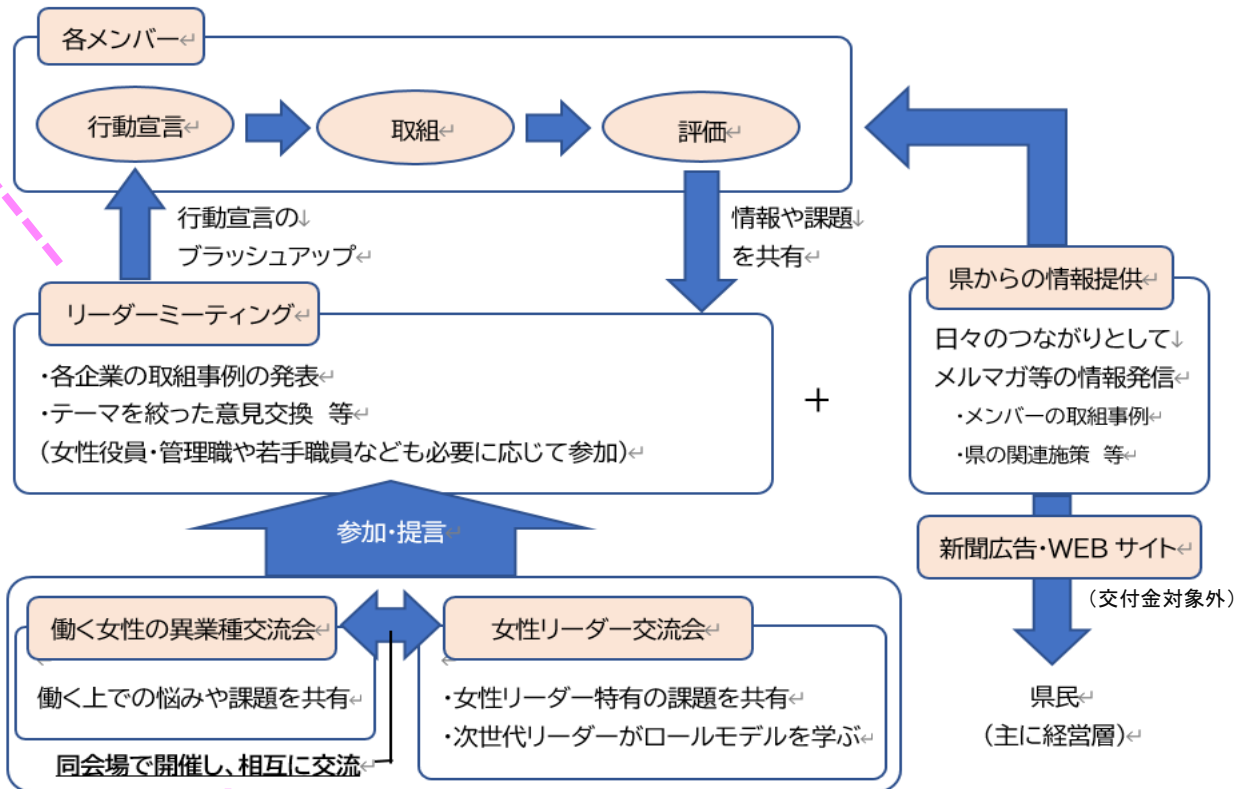
# 事業の概要

## 第4回リーダーミーティング

- 日時: 令和7年12月24日(水) 14:00~16:00
- 場所: ホテルブエナビスタ(松本市)
- 出席者: 53名
- 内容: 事例報告、企業・自治体グループに分かれてそれぞれの設定テーマをもとに意見交換、発表



## 女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会事業構造モデル



## 働く女性の異業種交流会／女性リーダー交流会

- 日時・場所: 8月8日(金) 10:30~15:30 サントミュージゼ(上田市)
- 8月25日(月) 10:30~15:30 いなっせ(伊那市)
- 出席者: 108名(上田市開催64名、伊那市開催44名)
- 内容
- 午前: 働く女性、女性リーダーが別々のグループに分かれ、それぞれの立場において抱える悩みや課題等について意見交換
- 午後: 働く女性と女性リーダーが混ざり、グループごとに 午前の意見交換内容を共有し、働く女性と女性リーダーが聞きたいことを相互に質問、回答

